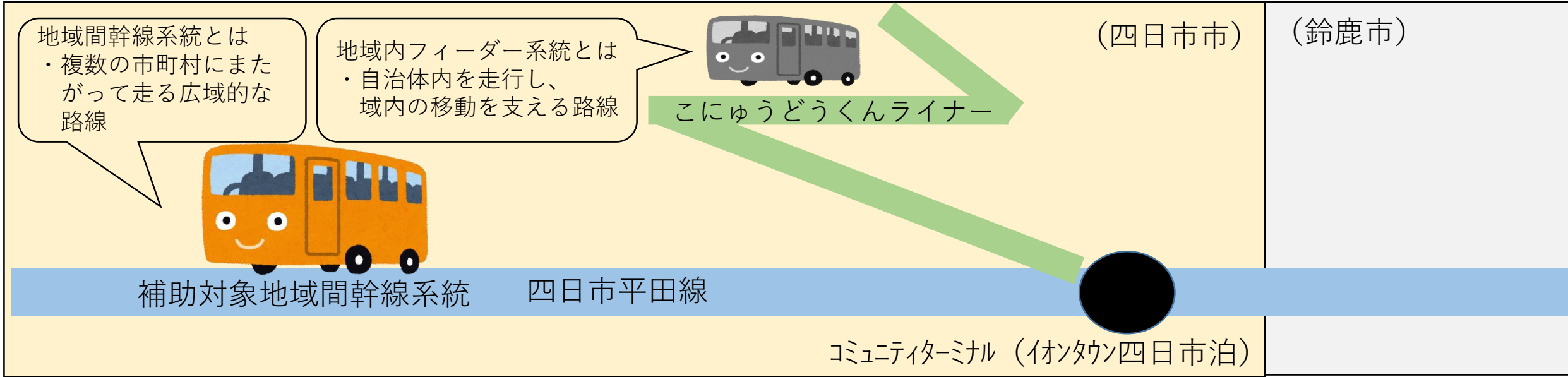


# 四日市市地域公共交通計画「別紙(案)」

## 参考資料

# 地域間幹線系統・地域内フィーダー系統と補助制度について



## 【地域内フィーダー系統補助】 (市町)

### 〈目的〉

- ・地域の状況に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するため、幹線バス等の地域間交通ネットワークと密接な地域内のバス交通・デマンド交通の運行について支援

### 〈補助率〉

- ・ 1/2 以内

### 〈主な補助要件〉

- ・ 補助対象地域間幹線系統バス系統等に接続するフィーダー系統であること
- ・ 新たに運行を開始するもの又は公的支援を受けるものであること
- ・ 路線定期運行の場合、輸送量が2人/1回以上であること
- ・ 経常赤字であること

## 【地域間幹線系統補助】 (県)

### 〈目的〉

- ・ 地域の状況に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するため、地域間交通ネットワークを形成する地域間幹線系統の運行について支援

### 〈補助率〉

- ・ 1/2

### 〈主な補助要件〉

- ・ 複数市町村にまたがる系統であること
- ・ 1日当たりの計画運行回数が3回以上のもの
- ・ 輸送量が15人~150人/日と見込まれること
- ・ 経常赤字が見込まれること

## 事業目標の設定について

こにゅうどうくんライナーの利用者数実績

令和3年度（令和2年10月～令和3年9月）

単位：人

年 月	小山田病院 発	県立総合医療 センター発	合計	1日あたりの 乗車人員数
令和2年10月	296	225	521	23.7
令和2年11月	268	95	363	19.1
令和2年12月	276	119	395	18.8
令和3年1月	242	141	383	21.3
令和3年2月	234	133	367	20.4
令和3年3月	309	170	479	20.8
令和3年4月	305	210	515	23.4
令和3年5月	232	157	389	21.6
令和3年6月	307	208	515	23.4
令和3年7月	289	202	491	24.6
令和3年8月	259	176	435	21.8
令和3年9月	294	226	520	26.0
計	3,311	2,062	5,373	22.1

令和4年度（令和3年10月～令和4年9月）

単位：人

年 月	小山田病院 発	県立総合医療 センター発	合計	1日あたりの 乗車人員数
令和3年10月	278	218	496	23.6
令和3年11月	283	198	481	24.1
令和3年12月	294	175	469	22.3
令和4年1月	238	159	397	22.1
令和4年2月	230	152	382	21.2
令和4年3月	274	183	457	20.7
令和4年4月	268	180	448	22.4
令和4年5月	246	174	420	22.1
令和4年6月	270	211	481	21.9
令和4年7月	251	179	430	21.5
令和4年8月	224	184	408	19.4
令和4年9月	256	167	423	21.2
計	3,112	2,180	5,292	21.9

令和5年度（令和4年10月～令和5年9月）の上半期実績 単位：人

年 月	小山田病院発	県立総合医療センター発	合計	1日あたりの利用者数
令和4年10月	270	192	462	23.1
令和4年11月※	282	213	495	24.8
令和4年12月	269	189	458	21.8
令和5年 1月	215	148	363	22.7
令和5年 2月	242	163	405	21.3
令和5年 3月	286	196	482	21.9
計	1,564	1,101	2,665	22.6

※イベント参加者を除くと利用者数 449 人、1日あたりの利用者数 22.5 人  
 上半期実績は利用者数 2,619 人、1日あたりの利用者数は 22.2 人

こにゅうどうくんライナーの収支率

	経常収入（円）	経常経費（円）	収支率（％）
令和3年度	1,093,948	14,244,104	7.6
令和4年度	989,515	14,750,608	6.7

こにゅうどうくんライナーは令和2年10月から運行を開始し、1日あたりの利用者数は令和3年度が22.1人、令和4年度が21.9人、令和5年度上半期は22.2人（イベント参加者を除く）となっており、横ばい傾向で推移している。

今回、事業目標を設定するにあたり、過去の計画では年間利用者数を事業目標に設定していたが、年度によって運行日数が異なるため、年度間の比較をより適切に行えるよう、令和6年度から1日あたりの利用者数を事業目標に設定する。

令和6年度の目標値は、これまで22人程度で推移している1日当たりの利用者数を利用促進に取り組むことで、23人になるようにする。

また、収支率は利用者数増加に伴い経常収入が増加しても、燃料費の高騰等に伴う経常経費の増加という不確定要素がある。直近の収支率が6.7%となっていることから、令和6年度の収支率は7%以上とする。

中運交企第151号  
令和5年3月10日

四日市市地域公共交通会議  
会長 伊藤 勝美 殿

中部運輸局長  
(公印省略)

令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】  
中部運輸局交通政策部 交通企画課  
TEL:052-952-8006

自治体・協議会名	四日市市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

## 二次評価結果

### 評価できる取組

- ・利用啓発ポスターを作成し沿線地区の市民センターへ掲示したことを評価します。
- ・利用促進イベントの検討を行い「こにゅうどうくんライナーで健康&お買い物ツアー」を実施したことを評価します。

### 期待する取組

- ・乗り継ぎ拠点でのモビリティマネジメントの実施を期待します。
- ・利用促進イベントで得られた意見等を踏まえ、今後も利用促進イベントを企画・実施することにより利用者数増加に繋がることを期待します。

令和2年10月～令和5年3月の乗降の状況について

小山田病院発	バス停	割合
乗車	采女が丘3丁目	20%
	古市場	13%
	采女が丘4丁目	8%
降車	イオンタウン四日市泊	50%
	内部駅前	12%
	笹川テニスコート	9%

医療センター発	バス停	割合
乗車	イオンタウン四日市泊	64%
	笹川テニスコート	12%
	内部駅前	6%
降車	采女が丘4丁目	15%
	采女が丘わんぱく公園	11%
	采女が丘3丁目	10%

運行経路

